

みみずく

いこいの庭 芝生で本を読もう！

7月に完成した「いこいの庭」では、図書館の本を外に持ち出して読書を楽しむことができます。ギラギラとした日差しも和らぐ9月。陽だまりのなか、芝生で読書なんて、何だかちょっとぜいたくな気分。ぜひ、ご利用ください。

利用方法

- ① カウンター付近にあるバスケットから、気になるテーマや読みたい本の入ったものを選び、バスケットごとカウンターに持っていく。



バスケットには、テーマに沿った本が3冊とレジャーシートが1枚入っています。

- ② カウンターで受け付けをする。



利用者カードをカウンターに預けたら、バスケットを持って芝生へGO！
いこいの庭で読書を楽しんでください。雨の日は利用できません。

- ③ 読み終わったらバスケットをカウンターに返却し、利用者カードを受け取る。



バスケットの本は貸出可能です。返却の際にお申し付けください。バスケットのテーマは定期的に更新します。テーマ内容や利用状況はブラックボードで確認してください。

※利用方法は事前予告なく変更する可能性があります。あらかじめご了承ください。

いこいの間と、いこいの庭は、図書館が市民にさらに親しまれる場所になることを目指し整備しました。今後、様々なイベントを行う予定です。もちろん皆さまからの「いこいの間を使ってこんなことをしてみたい」「庭でこんなことをしたら面白いでは」といったアイデアも受け付けています。ぜひ、ご提案ください。

おいしいお米を食べよう！

実りの秋。田んぼも金色に輝き、新米の季節がやってきました。

猛暑で疲れた身体を元気づけるためにも、お米をしっかりいただきましょう！

(家元・鳥羽)



お米を作るなら



『47都道府県・米/穀物百科』 井上 繁//著 616/イノ 一般22

主食の1つである米、そして麦・粟等の穀物。各地の品種をエピソードとともに紹介し、米にこだわった個性豊かな祭りや、稻作を支える棚田、用水などの施設も合わせて解説してあります。

『それでも、世界一うまい米を作る』 奥野 修司//著 611.6/オク 一般22

世界を食べ尽くす中国の脅威。日本が安全な食糧を買えなくなる日がきたら…あなたはどうしますか。食糧難がきても耐えられる農業の再生を追求し「世界一うまい米を作る」と宣言したグループの試みに迫ります。



お米を食べるなら



『米、くうべ かんたん、おいしい、ハズレなしの米レシピ』

樋口 順子・樋口 天平//著 596.3/ヒグ 一般22

『米、くうべ』の「くうべ」とは山形弁で「さあ、食べましょう」という意味。料理研究家の樋口順子さんが親子で、かんたん&おいしいお米レシピの数々を教えてくれます。

『おにぎり 47都道府県のおにぎりと、米文化のはなし。』

川越 晃子//著 596.3/カワ 一般22

おにぎりの形が地方によって違うって知っていましたか。日本全国のおにぎりを徹底調査。自分好みの米やおにぎりの具も分かっちゃうかも！？



他にもこんな本があります

『地球のごはん 世界 30 か国 80 人の“いただきます！”』

ピーター・メンツェル フェイス・ダルージオ//著 383.8/メン 一般20

『お米の達人が教えるごはん基本帳』

西島 豊造・飛田 和緒//著 596.3/ニシ 一般22





子どものほんだな



『きつねのホイティ』

シビル・ウェッタシンハ//作

まつおか きょうこ//訳

福音館書店 E/ウェ えほん 17

スリランカの村はずれの森に、いつもお腹をすかせているきつねのホイティが住んでいました。ある晩、ホイティは食べものを求めて村へやってきます。そこで旅人のフリをしておかみさんたちをだまし、晩ご飯にありつくことに成功します。得意げになるホイティですが、おかみさんたちはスカートの下からのぞくしっぽの存在に気付いていました。面白がってホイティに何度も夕食をふるまうおかみさんたち。ところがある日、浮かれたホイティが森でおかみさんたちを見下した歌を歌っているのを聞いてしまい…。おかみさんたちはどんな仕返しを考えたのでしょうか。

きつねと人間のだましあいがゆかいなおはなし。憎めないホイティと、どこまでもおおらかなおかみさんたちが魅力的です。絵も鮮やかに細部まで描かれていて、読むたびに新しい発見があります。読んでもらえば4さいくらいから。

(野澤)

『うちはお人形の修理屋さん』

ヨナ・ゼルディス・マクドノー//作

おびか ゆうこ//訳

徳間書店 GY/マク じどう 9

アナは、三姉妹のまん中で9歳です。両親は若い時にロシアからアメリカに移り住んで、人形の修理店を営んでいます。家族でお店の2階に住んでいて、子どもたちは、週に1回、お店の掃除をした後に、修理で預かっている人形と遊ぶのがとても楽しみでした。特に好きな人形には名前を付けて、お茶会をしたり、話しかけたりして大事にしていました。ところが、ヨーロッパで戦争が起きて、人形の部品をドイツから輸入できなくなってしまいました。お父さんは修理の仕事ができず、一家は大きな不安を抱えます。アナは、家族の助けになることを一生懸命考えて、身近な材料で新しい人形を作ることを思いつきました…。

優等生の姉と幼い妹に挟まれたアナの微妙な感情や、人形への愛情が細やかに描かれています。子どもたちを見守る両親の温かさも伝わります。小学3年生くらいから。

(奥)

音訳図書ってご存知ですか??

音訳図書は一般3番書架にある、背表紙に緑のシールが貼られた資料(CD・テープ)です。視力が弱い、文字を読むのがつらいといった、普通の図書を利用しづらい方に向けて制作されたものです。カウンターで音訳テープ利用申請書を提出すれば利用できます。障害者手帳などの提示は必要ありません。

ぜひ、ご活用ください。

音訳図書は朗読ボランティア「そよかぜ」が製作しています。「この本を音訳してほしい」といったリクエストも受け付けています。お気軽にご相談ください。



9月の行事予定(本館)



イラスト協力 WANPUG

◆0~2歳児と保護者

おはなしの
ゆりかご

日時：5日（水）11:00～
場所：おはなしのへや
内容：絵本の読み聞かせ
絵本のアドバイス

◆3歳までの乳幼児と保護者◆

in
な
かよ
し広
場

おはなしの
ゆりかご

日時：26日（水）
9:30～11:30
場所：豊岡市民プラザ
ほっとステージ
(アイティ7階)
内容：絵本の読み聞かせ
図書の貸出・返却

◆3歳ぐらいの幼児と保護者

いっしょに
おはなし会

日時：5日・12日・19日（水）
10:30～
場所：おはなしのへや
内容：絵本の読み聞かせ

◆4歳以上◆

おはなし会

日時：22日（土）
14:30～
場所：おはなしのへや
内容：詩・絵本の読み聞かせ
ストーリーテリング

土曜としょかん

9月はお休みです



※各種おはなし会の申込みは不要です。

土曜としょかんは、申込みが必要です。

としょかん映画会

「ねこにみかん」

(2014年/106分)

日時：14日（金）10:30～

15日（土）13:30～

場所：2階 視聴覚・講演室

真知子が婚約者の実家を訪れるとなはなつがついていた。やがて、真知子の登場で一家の均衡が崩れていく…。家族、親子について描かれた人間ドラマです。

9月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

各分館でもいろいろな行事をおこなっています。
詳しくは、豊岡市広報紙または分館だより、
ホームページをご覧ください。

<http://lib.city.toyooka.lg.jp/>



←スマホサイト

フェイスブック→

